

図名	平面図
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署 湯沢支署
名称	湯の又林道災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号 1 - 0.2 km地点

IP. 2  
 IA= 38° 00'  
 R = 35.0  
 CL= 23.2  
 TL= 12.1  
 SL= 2.0

IP. 1  
 IA= 24° 28'  
 R = 40.0  
 CL= 17.0  
 TL= 8.7  
 SL= 0.9

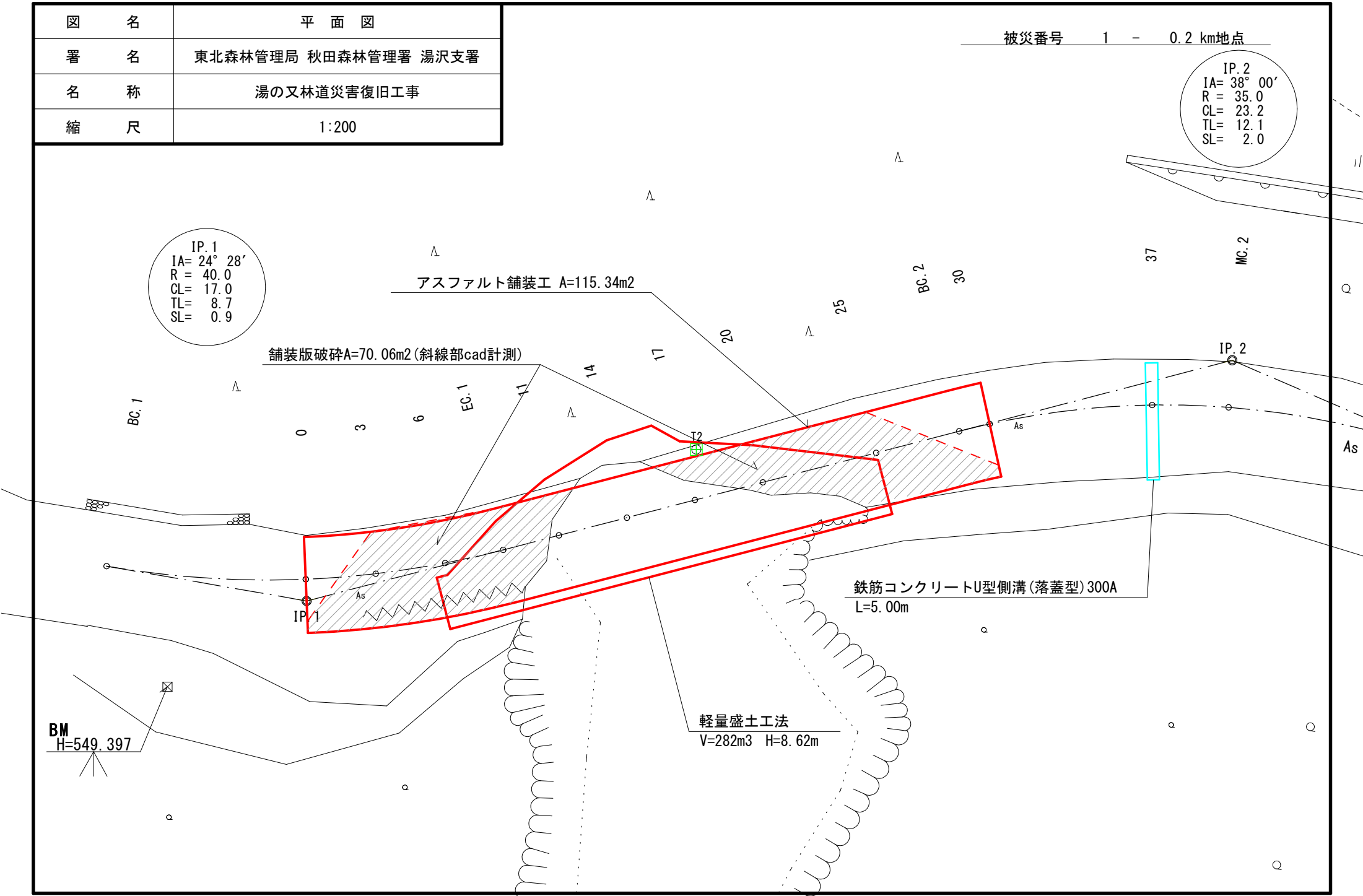
アスファルト舗装工 A=115.34m<sup>2</sup>

舗装版破砕A=70.06m<sup>2</sup>(斜線部cad計測)

鉄筋コンクリートU型側溝(落蓋型)300A  
 L=5.00m

軽量盛土工法  
 V=282m<sup>3</sup> H=8.62m

BM  
 H=549.397

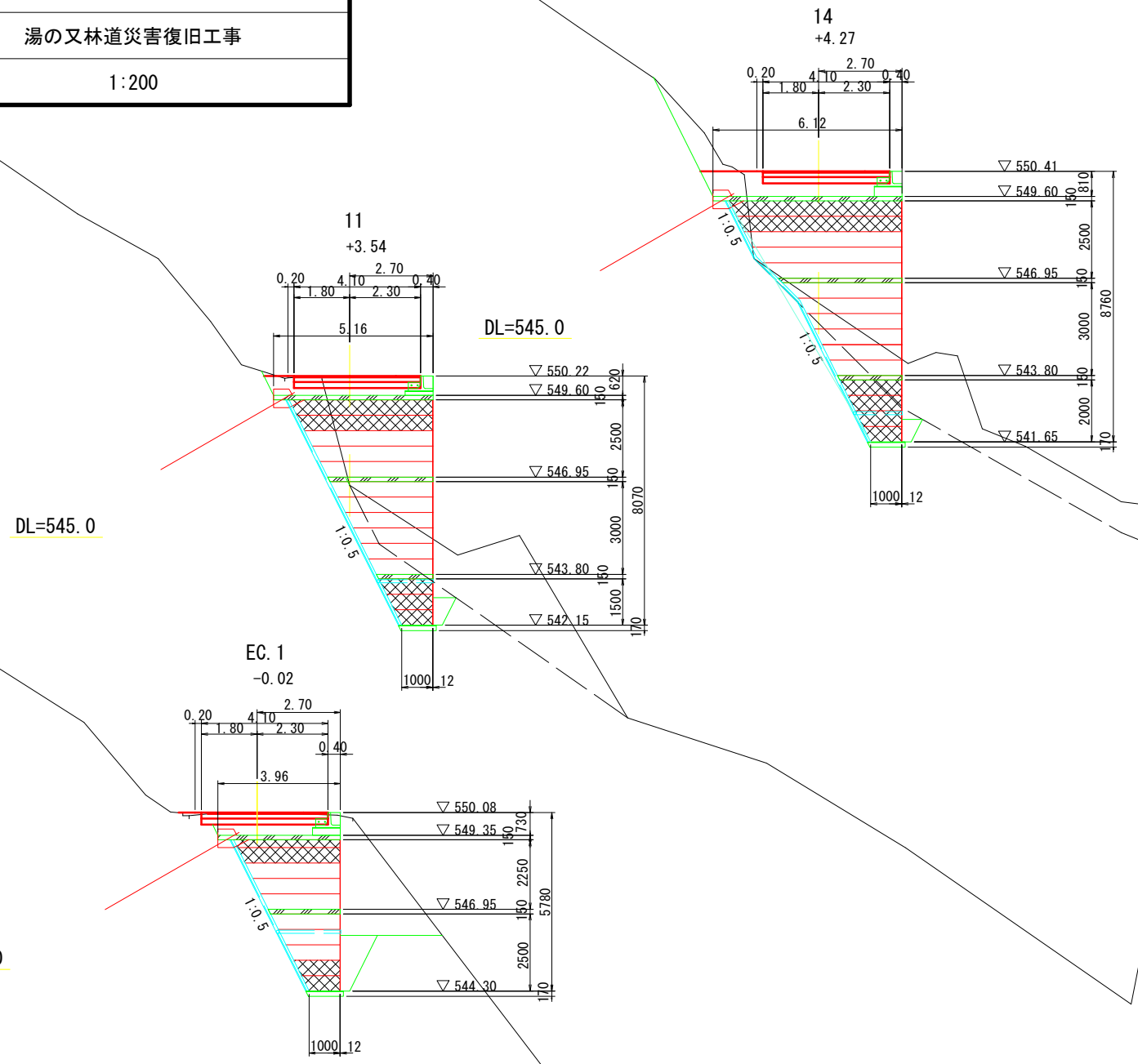






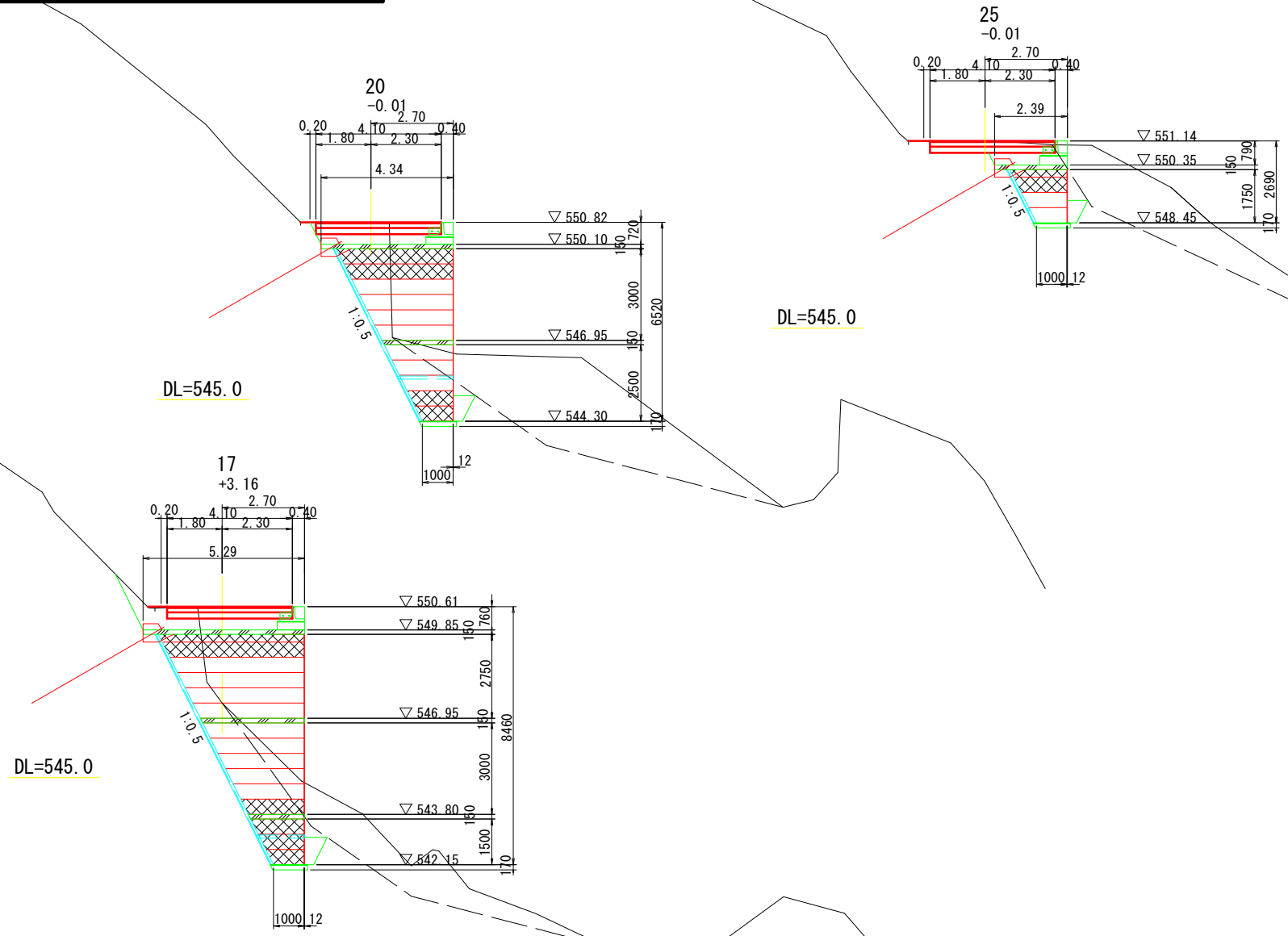
図名	横断面図 (2/4)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署 湯沢支署
名称	湯の又林道災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号 1 - 0.2 km地点



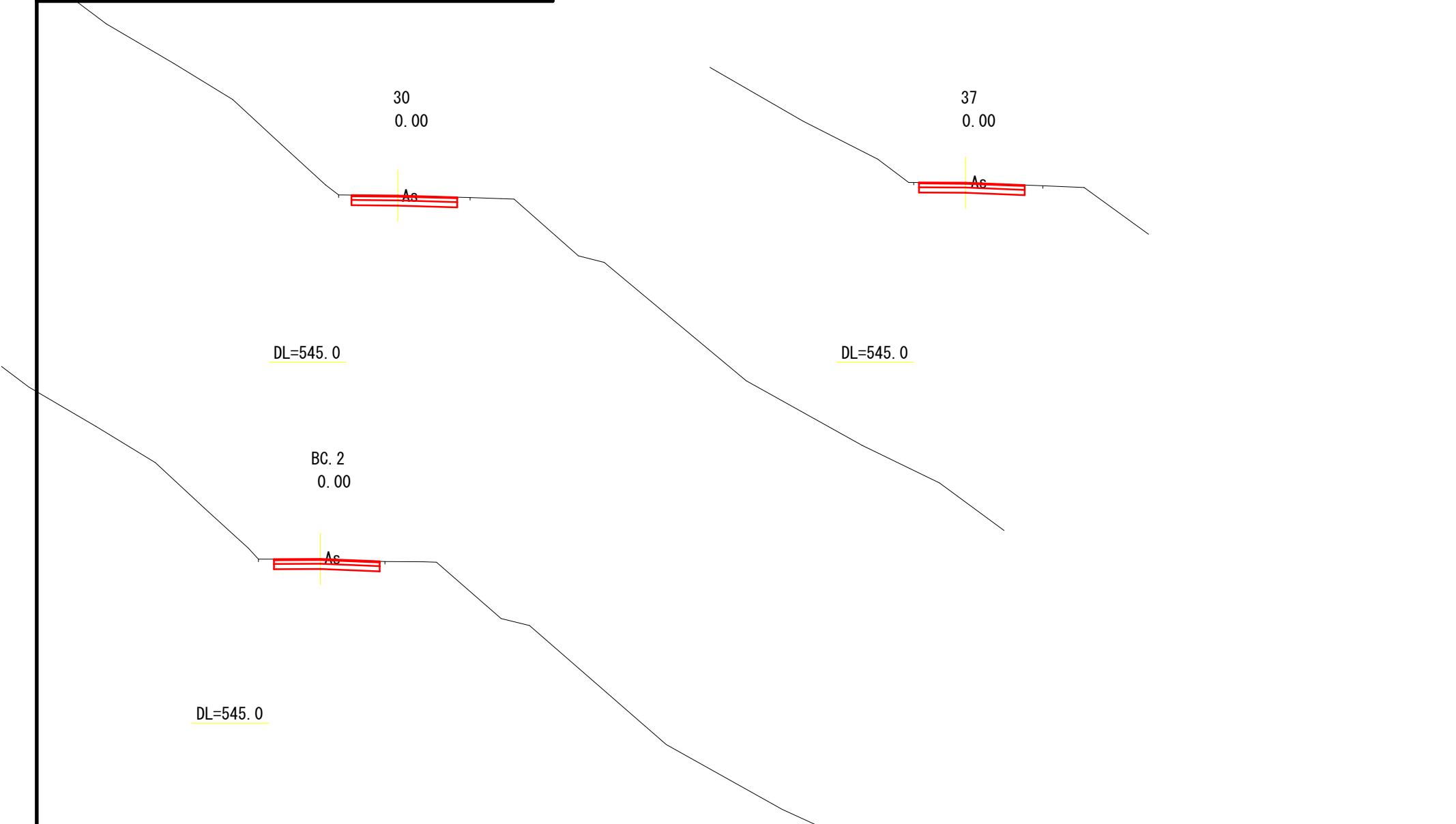
図名	横断面図 (3/4)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署 湯沢支署
名称	湯の又林道災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号 1 - 0.2 km地点



図名	横断面図 (4/4)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署 湯沢支署
名称	湯の又林道災害復旧工事
縮尺	1:200

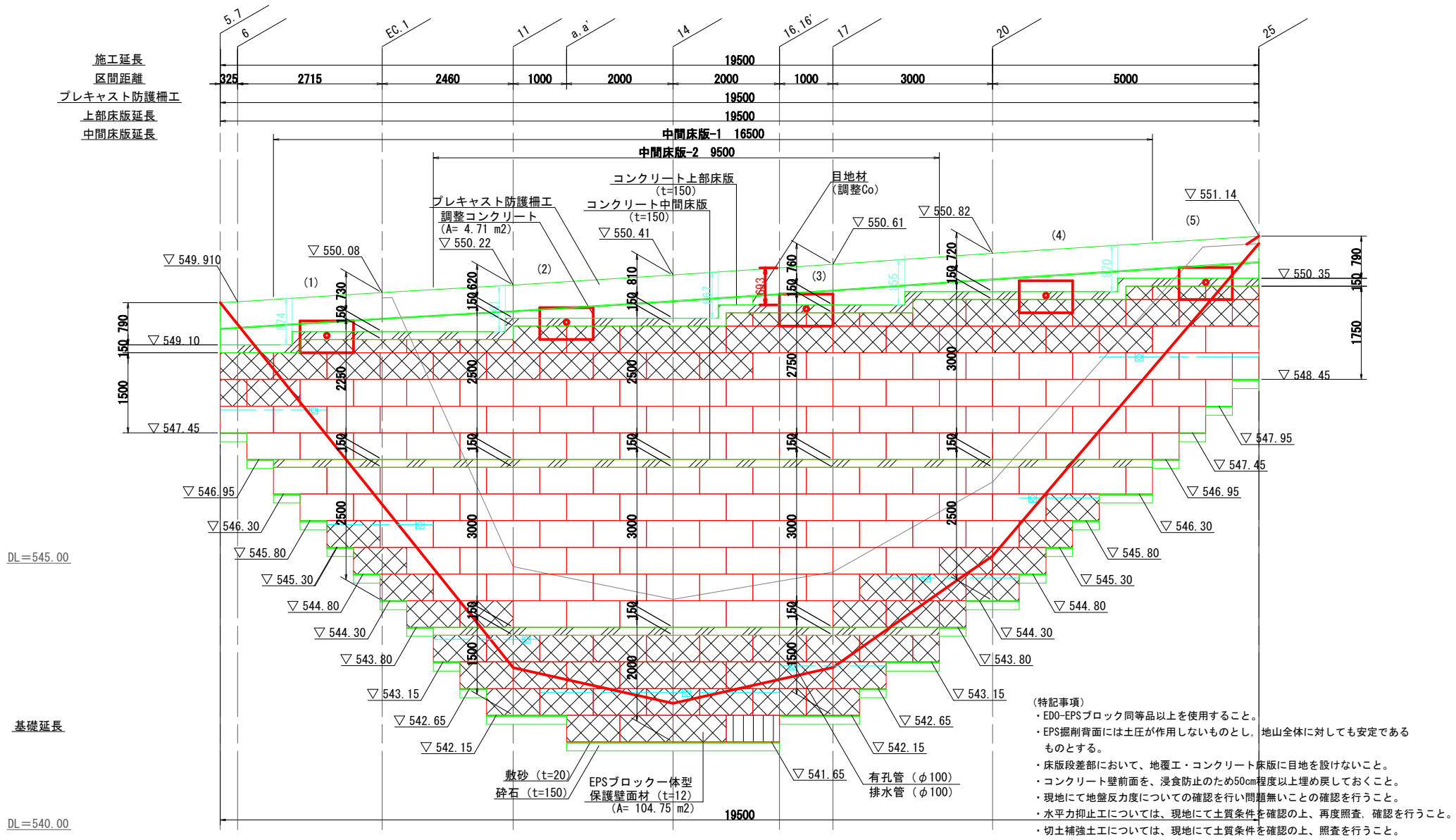
被災番号 1 - 0.2 km地点



図名	構造図 (1/11)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署 湯沢支署
名称	湯の又林道災害復旧工事
縮尺	1:50

被災番号 1 - 0.2 km地点

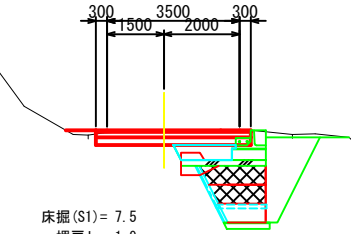
### EPS工法展開図 s=1:50



図名	構造図 (2/11)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署 湯沢支署
名称	湯の又林道災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号 1 - 0.2 km地点

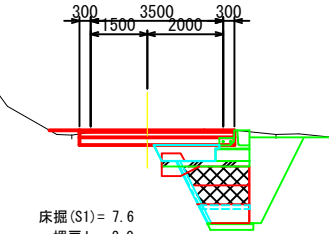
5.7  
-0.02



床掘 (S1) = 7.5  
埋戻し = 1.9  
床盤砕石断面 = 0.6

DL=545.0

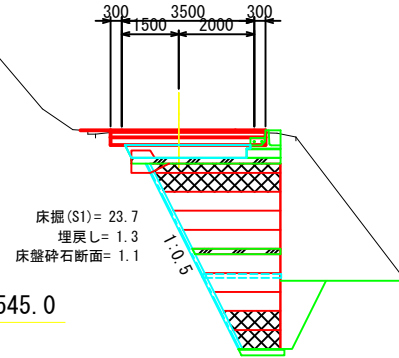
6  
-0.02



床掘 (S1) = 7.6  
埋戻し = 2.0  
床盤砕石断面 = 0.7

DL=545.0

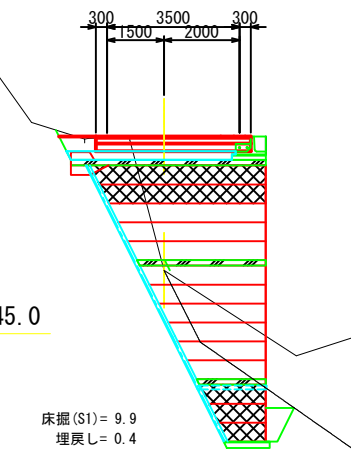
EC.1  
-0.02



床掘 (S1) = 23.7  
埋戻し = 1.3  
床盤砕石断面 = 1.1

DL=545.0

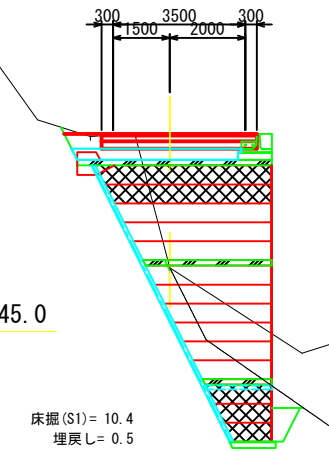
11  
+3.54



床掘 (S1) = 9.9  
埋戻し = 0.4  
床盤砕石断面 = 1.0

DL=545.0

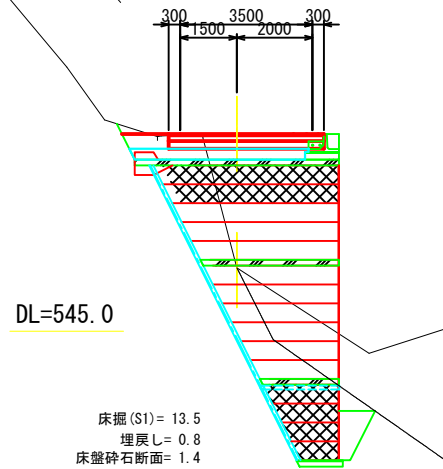
a  
+3.54



床掘 (S1) = 10.4  
埋戻し = 0.5  
床盤砕石断面 = 1.3

DL=545.0

a'  
+3.54



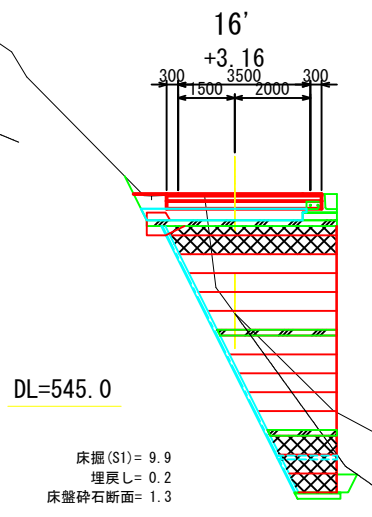
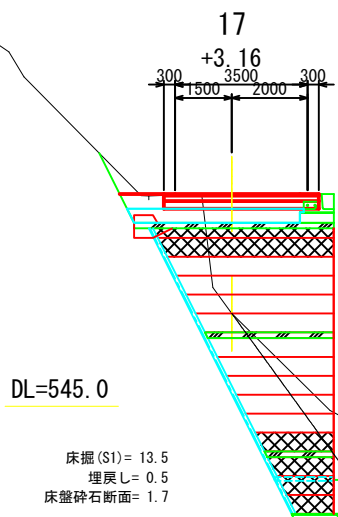
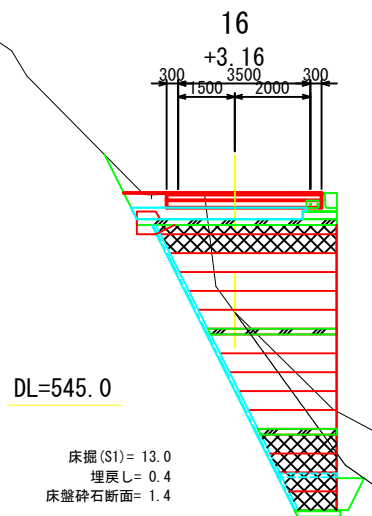
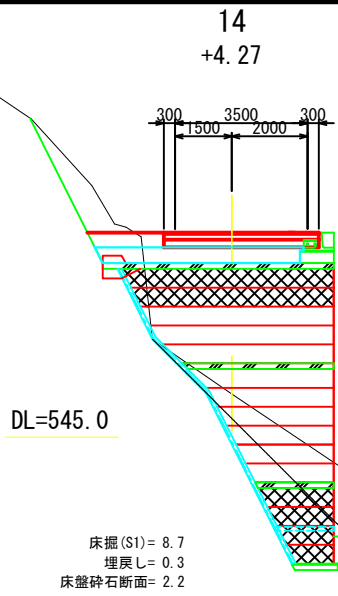
床掘 (S1) = 13.5  
埋戻し = 0.8  
床盤砕石断面 = 1.4

DL=545.0



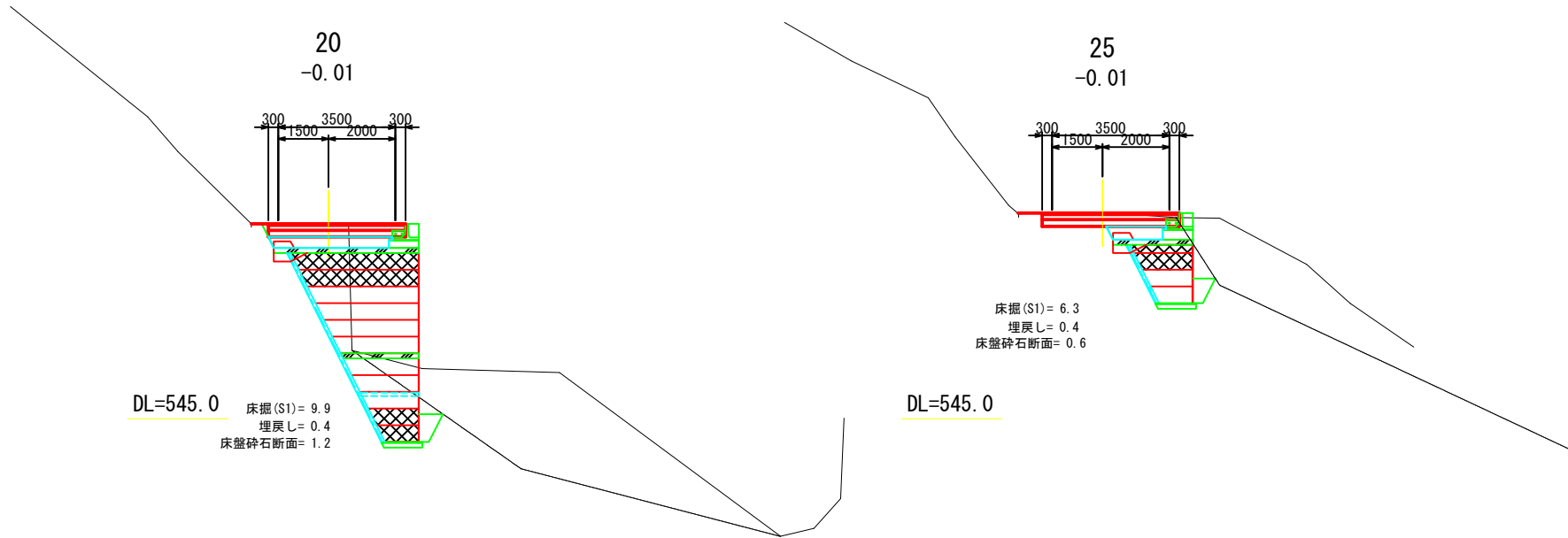
図名	構造図 (3/11)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署 湯沢支署
名称	湯の又林道災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号 1 - 0.2 km地点



図名	構造図 (4/11)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署 湯沢支署
名称	湯の又林道災害復旧工事
縮尺	1:200

被災番号 1 - 0.2 km地点

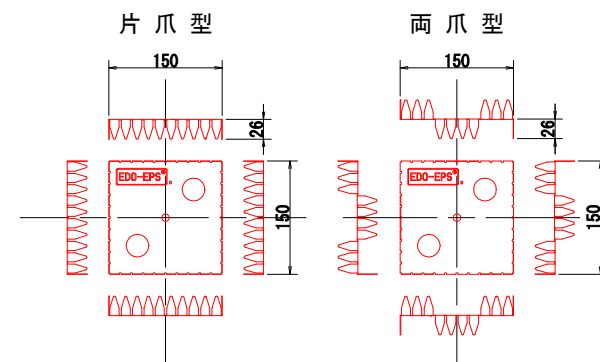




図名	構造図 (6/11)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署 湯沢支署
名称	湯の又林道災害復旧工事
縮尺	図示

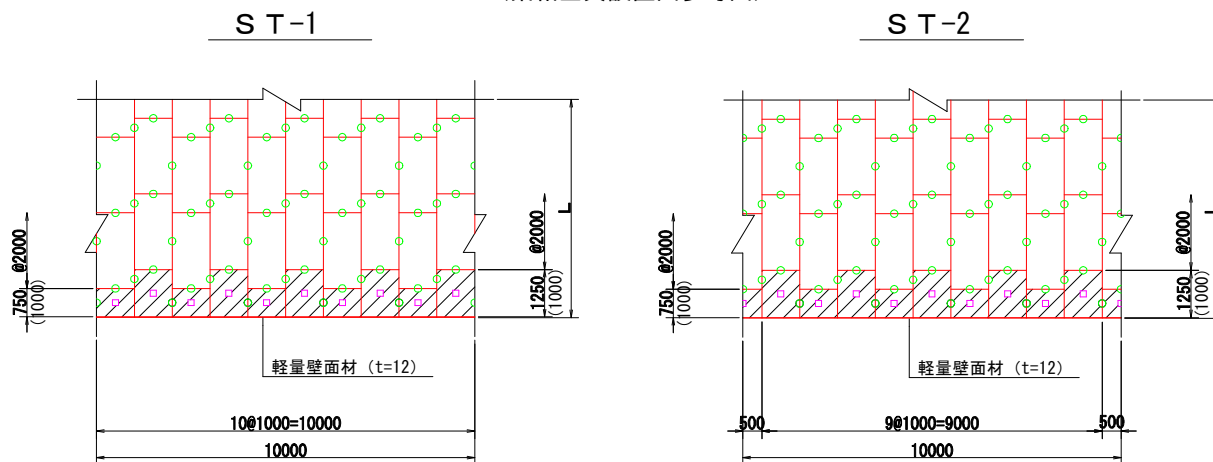
被災番号 1 - 0.2 km地点

### 緊結金具 S=1:10



### EPSブロック標準設置図 S=1:200

(緊結金具設置図参考図)



- 緊結金具
- L型ピン、I型ピン
- ▨ 壁面一体型EPSブロック
- 一般ブロック

※ EDO-EPSSブロック同等品以上を使用すること。

※ ST-1とST-2を1段毎に交互に積み重ねることによりブロック交互の目地をずらす。

### 品質と形状

種類	記号	垂鉛の最小付着量	降伏点 N/mm <sup>2</sup>	引張強さ N/mm <sup>2</sup>
構造用	SGLC	AZ150 (3点平均付着量150g/m <sup>2</sup> )	295 以上	400 以上

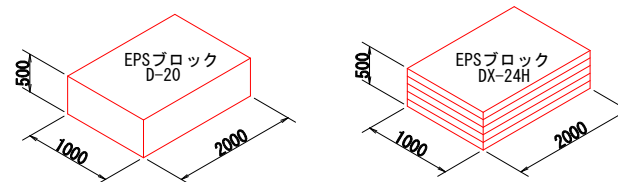
### 設置数

条件	個数	ブロックサイズ
EPSブロック 1?当り	2ヶ	2m×1m×0.5m

※積算上はロス込みで 2.3 ヶとなる。

### EPSブロック寸法図 S=1:100

#### 一般ブロック

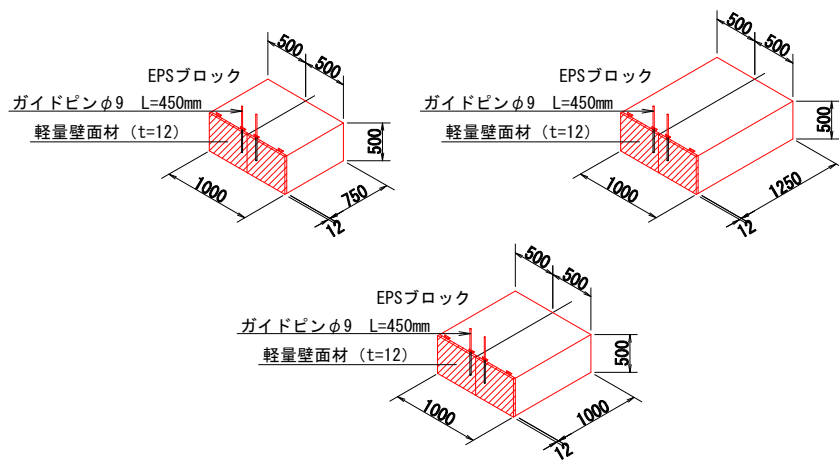


### 材料物性

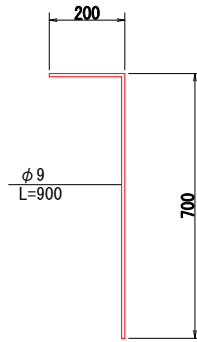
種別	D-20	DX-24H
単位体積重量	0.20 kN/m <sup>3</sup>	0.24 kN/m <sup>3</sup>
圧縮強度 (10%ひずみ)	50 kN/m <sup>2</sup> 以上	100 kN/m <sup>2</sup> 以上

図名	構造図 (7/11)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署 湯沢支署
名称	湯の又林道災害復旧工事
縮尺	図示

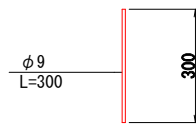
### 壁面一体型EPSブロック定形品姿図 S=1:100



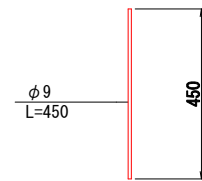
### L型ピン S=1:20 (溶融亜鉛メッキ HDZ55 (550g/m<sup>2</sup>))



### I型ピン S=1:20 (溶融亜鉛メッキ HDZ55 (550g/m<sup>2</sup>))

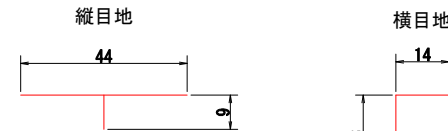


### ガイドピン S=1:10 (SWM-B仕上げ)

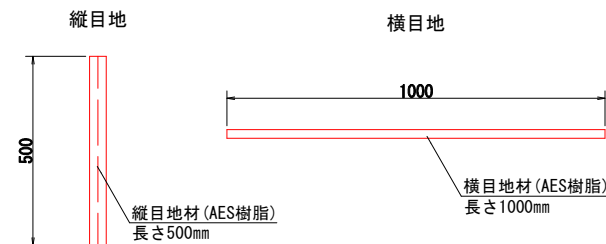


### 壁面目地工詳細図

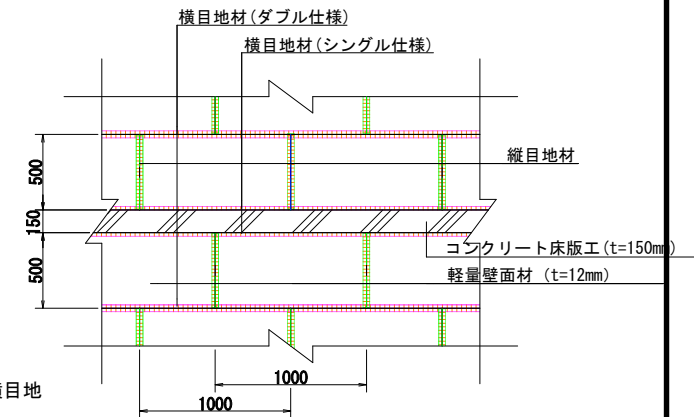
断面図 S=1:2



正面図 S=1:20



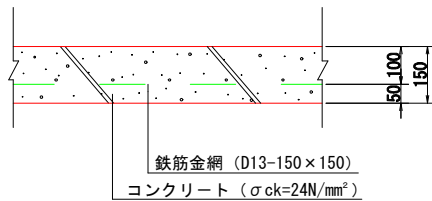
### 壁面目地工設置図 S=1:50



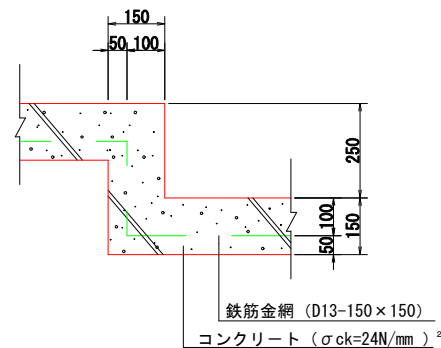
### コンクリート床版工 S=1:20

※伸縮目地は20mに1箇所を標準とする  
※施工状況に応じて現場で鉄筋を組んでも良い

一般部

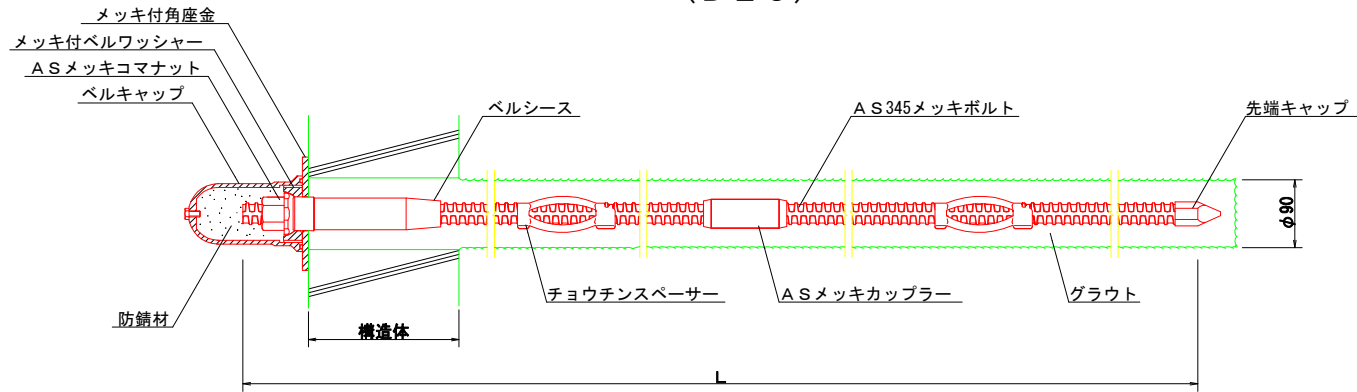


段差部



図名	構造図 (8/11)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署 湯沢支署
名称	湯の又林道災害復旧工事
縮尺	1:10

AS345メッキボルト標準施工図  
(D25)

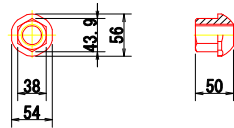


部材詳細図 (D25)

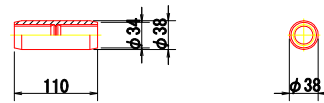
先端キャップ



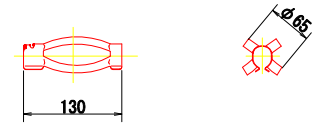
ASメッキコマナット



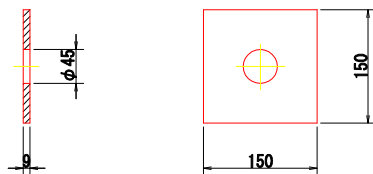
ASメッキカップラー



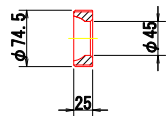
チョウチンスペース



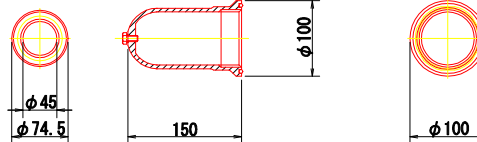
メッキ付角座金



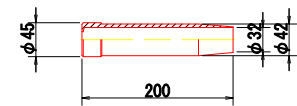
メッキ付ベルワッシャー



ベルキャップ



ベルシース



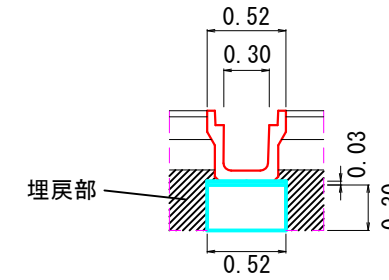


図名	構造図 (10/11)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署 湯沢支署
名称	湯の又林道災害復旧工事
縮尺	1:100

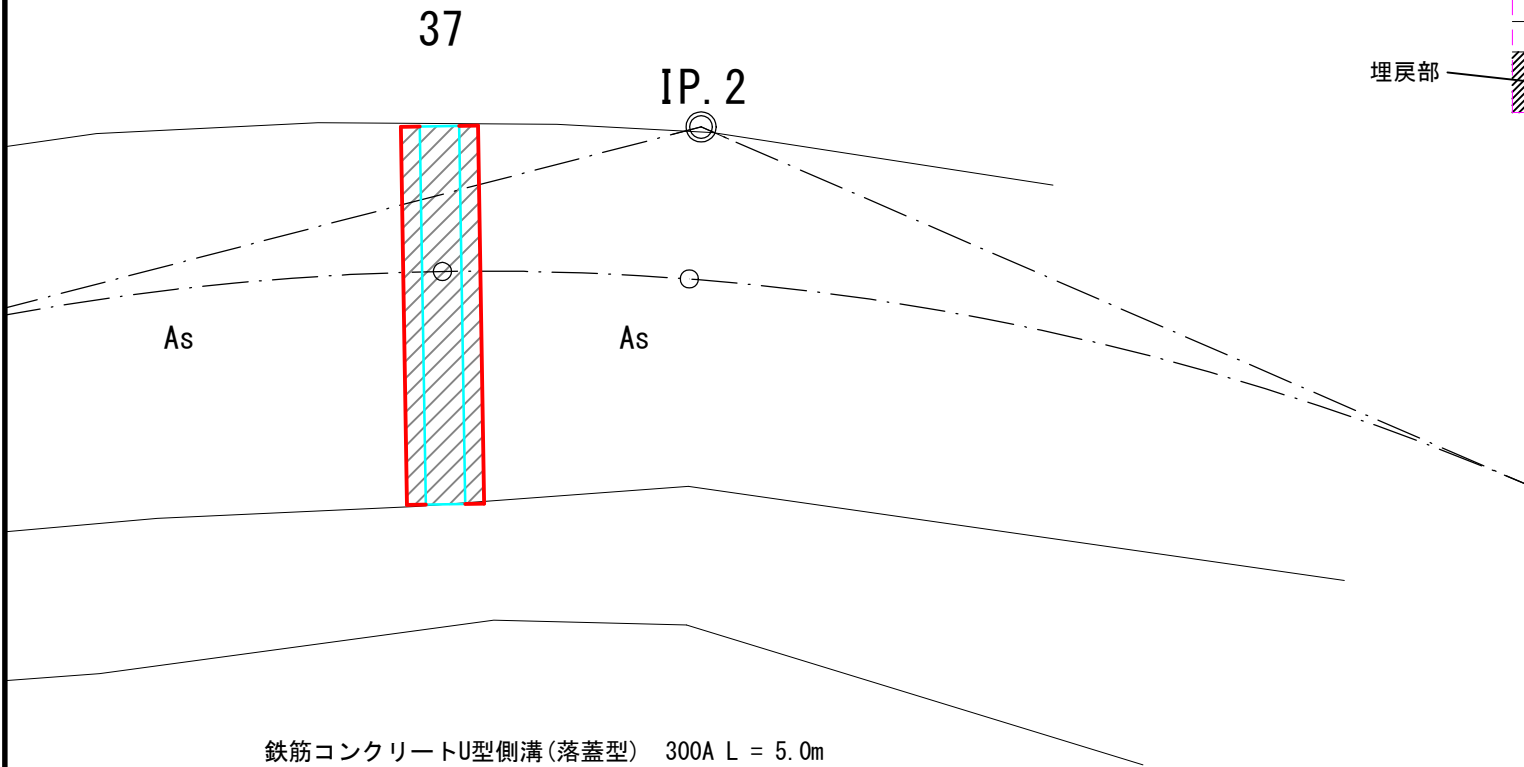
被災番号 1 - 0.2 km地点

鉄筋コンクリートU型側溝(落蓋型) 300A 【1:50】

1m当り



床堀	0.81 m3
埋戻し	0.21 m3
基礎碎石	0.16 m3
モルタル	0.02 m3



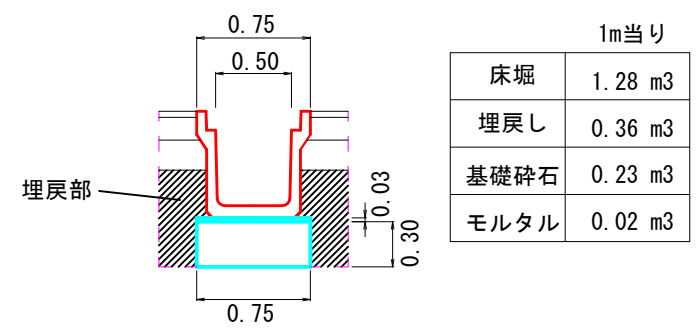
鉄筋コンクリートU型側溝(落蓋型) 300A L = 5.0m  
 同上グレーチング(300) 5.0枚  
 舗装版破碎  $A = (0.25 \times 2 + 0.52) \times 5.00 = 5.10\text{m}^2$   
 アスファルト舗装工  $A = 0.25 \times 5.00 \times 2 = 2.50\text{m}^2$



図名	構造図 (11/11)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署 湯沢支署
名称	湯の又林道災害復旧工事
縮尺	1:100

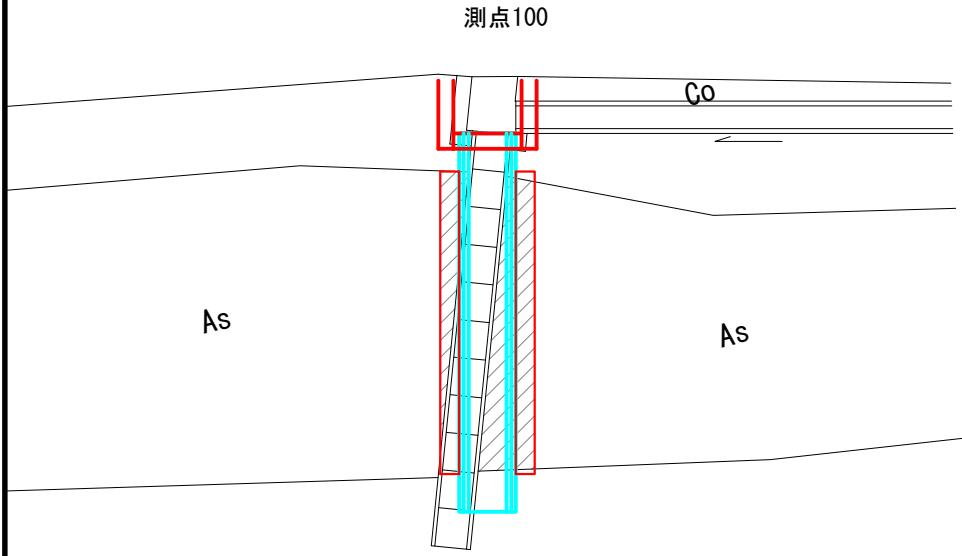
被災番号 1 - 0.2 km地点

鉄筋コンクリートU型側溝 (落蓋式) 500A 【1:50】



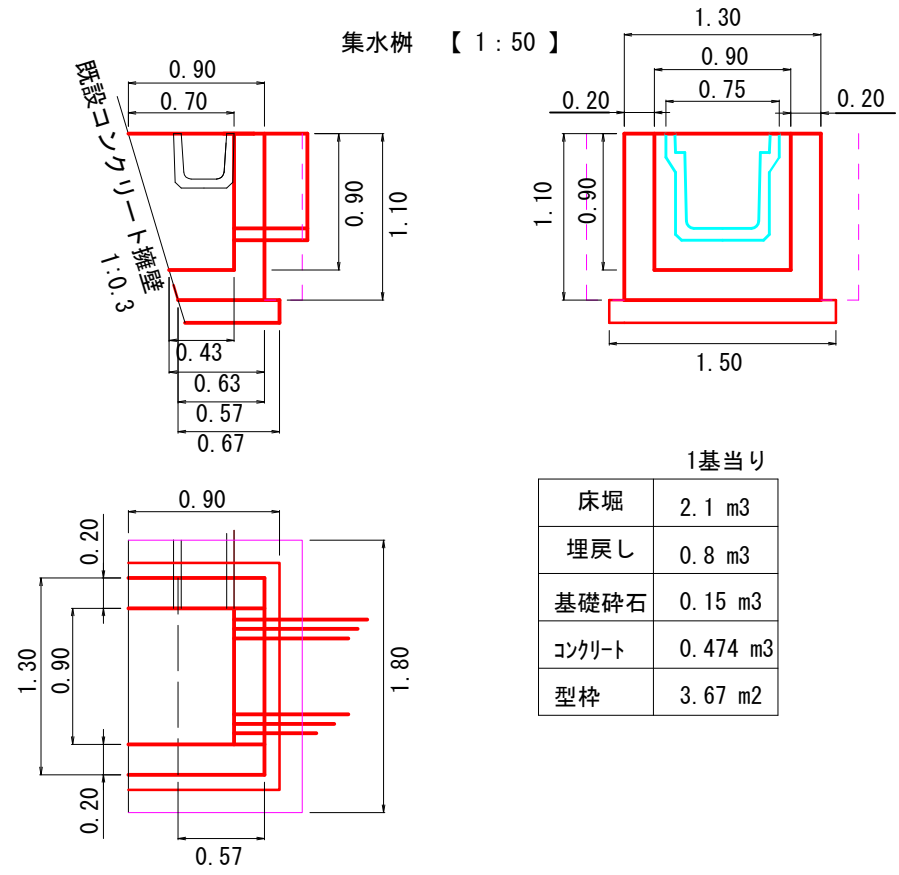
1m当り

床堀	1.28 m <sup>3</sup>
埋戻し	0.36 m <sup>3</sup>
基礎碎石	0.23 m <sup>3</sup>
モルタル	0.02 m <sup>3</sup>



鉄筋コンクリートU型側溝 (落蓋型) 500A L = 5.0m  
 同上グレーチング (500) 5枚  
 舗装版破碎 (cad計測による) A = 2.83m<sup>2</sup>  
 アスファルト舗装工 A = 0.25 × 4.00 × 2 = 2.00m<sup>2</sup>

集水桝 【1:50】



1基当り

床堀	2.1 m <sup>3</sup>
埋戻し	0.8 m <sup>3</sup>
基礎碎石	0.15 m <sup>3</sup>
コンクリート	0.474 m <sup>3</sup>
型枠	3.67 m <sup>2</sup>